



広島なぎさ高校

【所在地】広島市佐伯区海老山南2-2-1
 【TEL】(082)921-2137
 【校長名】永尾和子
 【ホームページ】<http://www.nagisa.ed.jp/high/>

令和2年度 生徒募集要項

●募集人員

普通科：一般入試 約25名(男女)

●試験日・試験科目

〔一般入試〕2月13日(木) 国語・数学・英語
出願資格

(1) 専願

- ・ 中学3年間の9教科での5段階評定平均が4.4(118/135)以上、または、中学第3学年の5教科での5段階評定平均が4.6(23/25)以上
- ・ 私立高校の受験は、本校のみとする。

(2) 併願

- ・ 内申点基準なし

〔推薦入試〕行わない

●合格発表

2月15日(土)に可否にかかわらず本人に速達で通知。出身中学校長にも郵便で通知。

学校情報

広島なぎさ高校は鶴学園の中核校の一つ。まじかに迫った高大接続改革に対応する新時代の入試への準備対応が進んでおり、広島なぎさ中学との6年間一貫教育や同学園のなぎさ公園小学校からも充実した教育を接続している。

向学の刺激満載の校舎は、中庭に面した図書館の読書スペースなどの特徴的な施設も備え、校舎のあちらこちらに個性的な形状や色彩を持つイスやテーブルが備えられ、生徒たちの創造力をかきたてる。幅5メートルをとった教室前の廊下1学年を収容できるシアター形式の教室と一般教室。人工芝のグラウンドや二つのアリーナを持つ体育館など、充実の施設である。

4つの教育目標「21世紀型高学力の養成」「国際性の涵養」「創造性の練磨」「人間力の育成」に基づいて、さまざまな教育プログラムを作り込んできた。森、ロボット、彩、調理、ホームプロジェクト、つながり、人間、など特色ある授業名がずらりと並ぶ。これらは特色を目立たせるために作られたものではなく、生徒ひとりひとりに何が必要なのかを求め続けた結果の産物である。さらにはこれに満足することなく、常に新しいものを追求し続けている。これらのプログラムを経て成長した上級生の資質や行動様式が、「なぎさスタンダード」として後輩のモデルとなっていく。こうした学校独自の理念や目標と確かなつながりを持った教育が展開されてこそ私学としての価値があるというもの。この学校は、そうした本来の私学らしさを持っており、決してぶれない。

またこれらの目標を実現するためには「受験対応型・注入方式」といわれる知識の詰め込みによらず、子供たち自らが問題意識や課題意識をもって主体的、積極的に動くことによって実現しうるものである。これを具体的に形にし、心を伝えながら実践するところに、この学校の群を抜いた教育の質の高さを見ることが出来る。

また、今後の教育改革で問われる思考力・判断力・表現力については、これまでなぎさ中高が紡いできた教育が求めてきた学力そのものであり、その準備対応は他校に比べ大きなアドバンテージを持っていると言って過言ではないだろう。さらに、今後個人の学習履歴を分析し継続的に表すポートフォリオに取り組んでおり、今後の成果が期待される。

(学習共同体グループ：河浜)

平成31年度 入試結果

入試結果

〔一般入試〕

- 受験者数 114名
- 合格者数 113名
- 入学者数 17名

大学の合格実績

〔平成29年度生〕

国公立大	61名	医学部系	13名
首都圏私大	40名	関西圏私大	76名

前年度との変更点

●平成30年度より平成23年度以来の一般入試が復活した

- ・ 高校1年次はなぎさ中学の生徒と別クラス。2年次より混合され、理系・文系クラスに分かれる。
- ・ 入学者にiPadの配布。活動実績・資格取得を保存、教科学習で利用。
- ・ 新大学入試への対応として、早期からの志望理由書作成を行う。

系列学校
広島工業大学